

キクラインテープ 317H

このテープは、反射性が必要な区画線標示用に開発した商品で、施工が簡単な加熱接着式のシート状の標示材料です。

ご使用前に使用上のご注意をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

【構成】



表面散布ガラスビーズ
特殊コンパウンド

【特性値】

項	目	単	位	測	定	値	測	定	方	法
厚	さ		mm			1.5			JIS Z	0237
引	張	強	さ			N/cm			31.0	JIS K 6732
耐	摩	耗	性			mg			45	JIS K 6902
視感	反射率	白色のみ				%			83	JIS K 5400
促進	耐候性	*1				著しい変色およびき裂を認めず				

*1 サンシャインカーボンアーク式ウェザオメーター 照射時間：100時間
この特性値は測定値の一例であり保証値ではありません。

【特長】

表面に散布したガラスビーズにより、反射性能があります。
従来の熔融式トラフィックペイントに比べ、耐久性に優れ、小規模の工事や
図示標示で時間・経費のムダを省ける。

【用途】

アスファルト舗装の一般道路や工場構内の路面標示
駐車場の区画線
歩道や自転車道のマーク類の標示

【標示以外の用途には、使用しないで下さい。】

【規格】

色	白および黄
幅 (mm)	50, 100, 150, 300
長さ (m)	5

その他のサイズ・切り文字につきましては当社係員にご相談下さい。

使用上のご注意

あらかじめ、下地の適合性、接着性を充分にご検討下さい。
貼りつけは、気温10以上の雨のおそれのない日にして下さい。
別紙にて施工手順がありますので、それに従い完全接着を心掛けた施工をして下さい。
バーナーで加熱時、火傷・火災等には充分注意して下さい。
施工終了後、充分冷却してから通行を開放して下さい。
テープを保管する場合は、直射日光を避け涼しい所において下さい。

商品紹介の内容や製品の安全性などのお問い合わせ先：お客様相談窓口（0595）64-1244
この商品に対するご用命、お問い合わせは下記の支店・営業所まで

09.09

支店・営業所

仙台 022(246)3051 東京 03(5305)8170 名古屋 052(915)9281 大阪 072(924)8881 広島 082(292)3663 福岡 092(271)2990

キクラインテープNo. 317H施工方法

菊水テープ株式会社

この製品は、反射性の必要な区画線標示用に開発した商品で加熱接着式のシート状の標示材料です。

【施工手順】

1. 貼りつけ面の清掃

ゴミ・汚れ・水分・油分等は接着性に多大な影響を与えますので、取り除くか充分乾燥して下さい。

また、コンクリート面へ施工する場合は、ワイヤーブラシ等で充分清掃して下さい。

2. プライマーの塗布

溶融式トラフィックペイント用のプライマーまたは、キクラプライマーM-33を路面凹部までムラなく均一に塗布し、指で触れて、プライマーがつかない程度まで乾燥させて下さい。

鉄板、鋳物等の金属面に貼りつける場合は、キクラインプライマーM-33をご使用下さい。

プライマーM-33に記載されている注意書きを必ずお読み下さい。

3. 貼りつけ作業

割れたり、ゆがんだりしないように貼りつけ位置において下さい。

4. 加熱溶融作業

はじめに、軽くバーナーであぶって路面になじませるようにして下さい。次に、シートの中央部からエアーを抜くようにしてバーナーでシート表面が沸いてくる状態まで断続的に加熱して下さい。また、あまり同じ部分を加熱しすぎたり、火力が強いと表面が焦げつきますので、注意して下さい。

5. 施工完了

シートが冷えたのを確認後、エッジ部分が充分接着しているかを確認して下さい。接着が不十分であれば、再度加熱溶融作業を行って下さい。接着が充分であれば施工完了です。